

# 兵庫県森林審議会 開発審査部会

## 【林地開発許可案件概略資料】

- ◇開発目的:太陽光発電施設の設置  
パシフィコ・エナジー三田メガソーラー発電所
- ◇所在場所:三田市上本庄字八舛ヶ岡 1203 番 1 ほか

# 今回の審議内容について

## パシフィコ・エナジー三田メガソーラー発電所

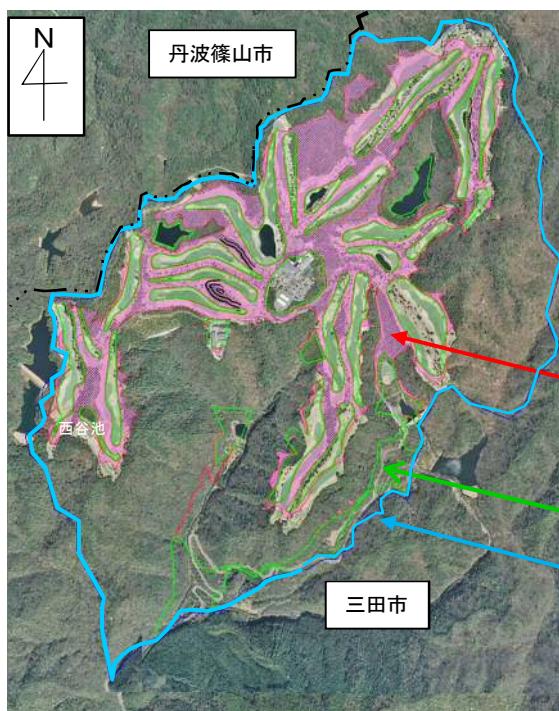
### 1 開発計画内容について



- (1) 計画地は、三田市役所の北へ約14km、舞鶴若狭自動車道三田西インターチェンジから北へ約10kmの三田市と丹波篠山市の市境に位置し、令和元年12月に閉鎖された「三田SYSゴルフリゾート」の跡地において、太陽光発電施設(120メガワット)を整備しようとするものです。
- (2) 事業区域は、南側に三田市道奥山線に接する標高660mの中起伏の山林で、洪水調整池4基の改修(調整容量計84,612m<sup>3</sup>)等の防災施設を先行して施工する計画としています。
- (3) 太陽光発電パネルを設置するため、山林を25°以下に造成するもので、約11万m<sup>3</sup>の切土を行い、場内で全て盛土材として使用する計画としています。
- (4) 林地開発の審査対象となる土地の造成は、許可日以降に着手し、令和4年11月に完了する計画(工期2年)です。林地開発許可完了確認後の令和4年12月から太陽光発電施設の稼働を予定しています。

### 2 現況写真

事業区域は、中起伏の山林で、南側に三田市道奥山線、東側と西側の事業区域沿いに3つのため池が接していますが、周囲は森林に囲まれています。

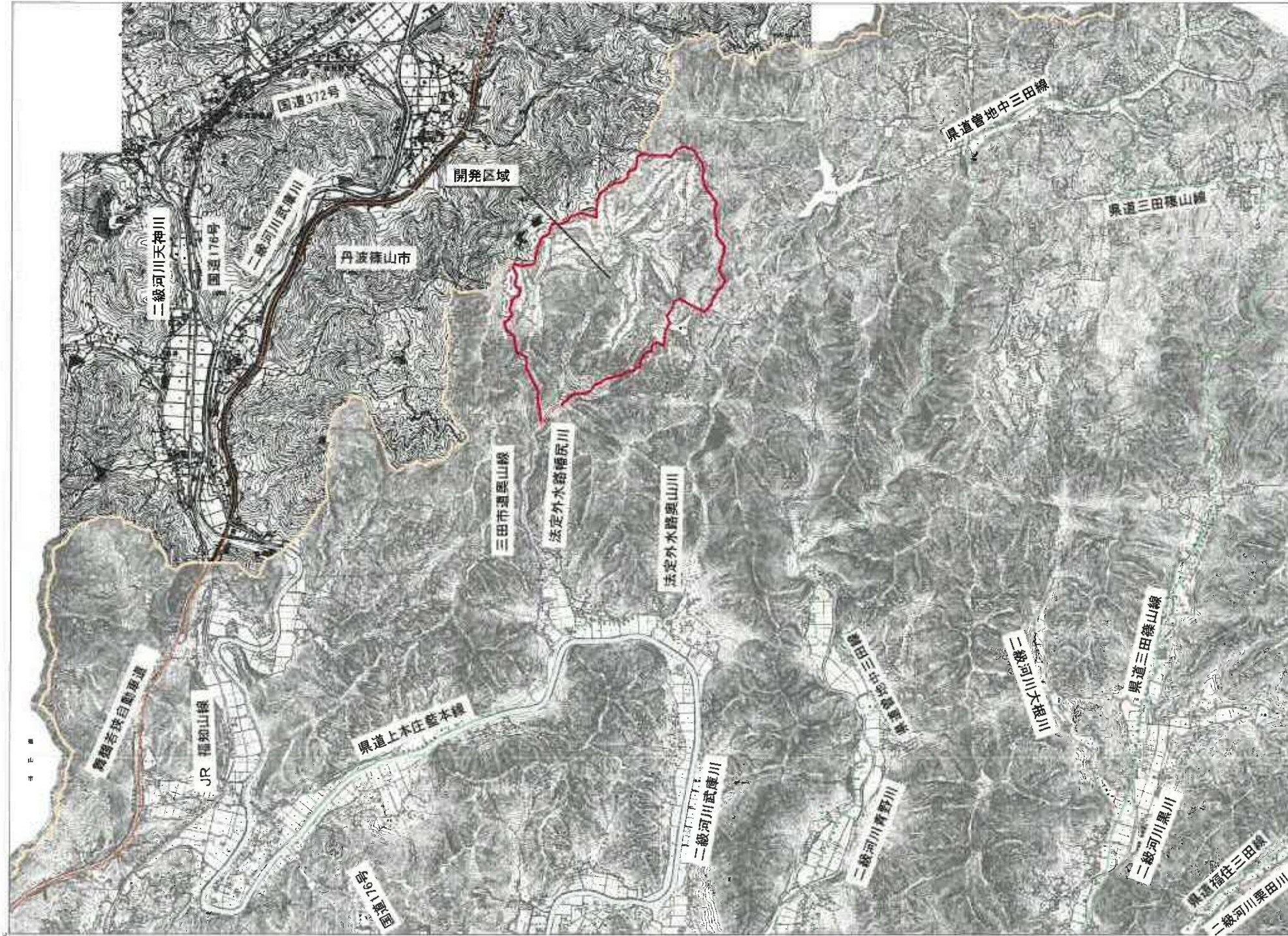


### 3 事業規模について

開発行為に係る森林面積	46.3513ha
開発行為をしようとする森林面積	169.6760ha
開発行為をしようとする事業区域面積	223.8545ha

概要説明書

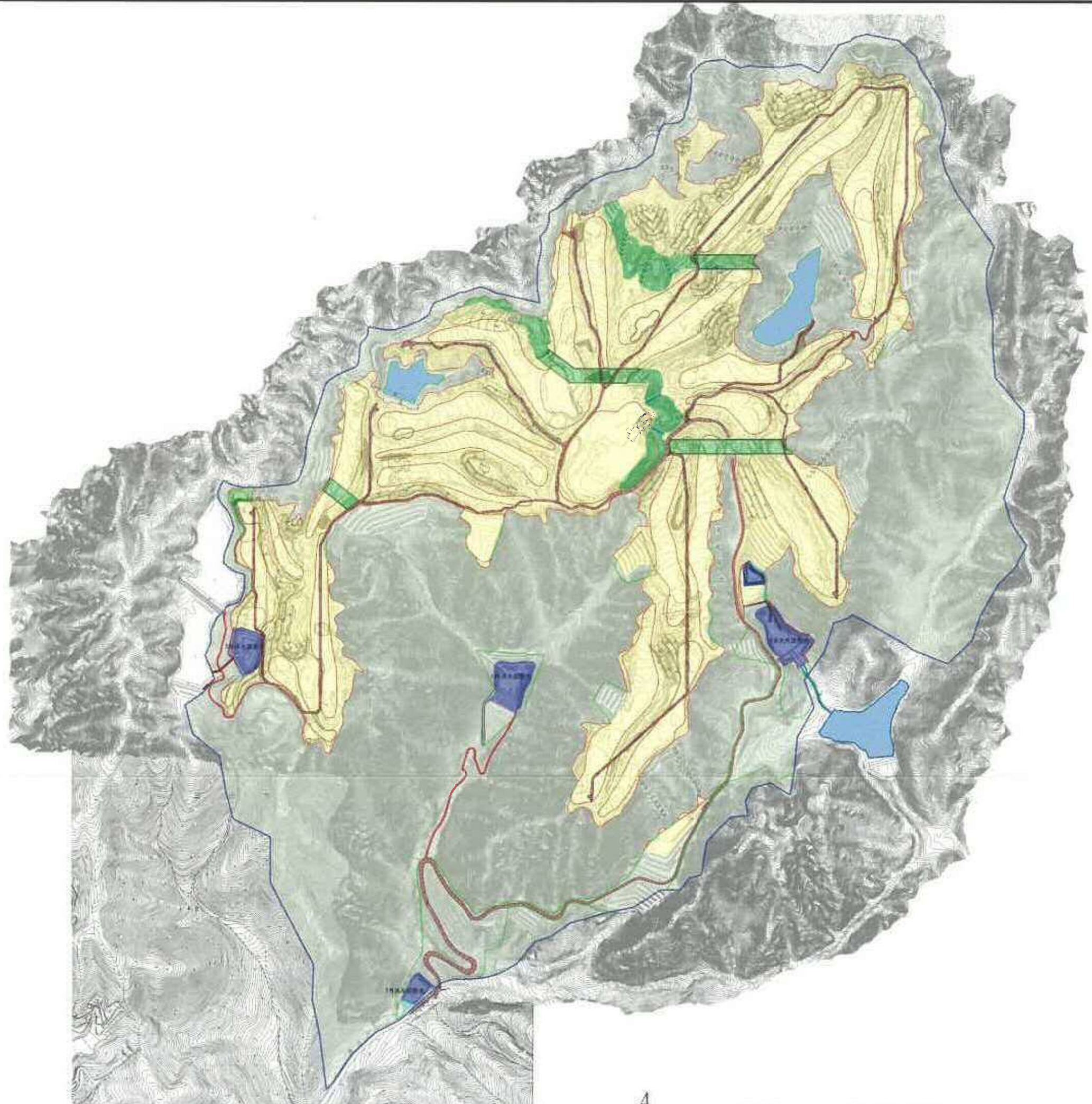
所在場所		神戸市北区道場町生野字ロクゴ325番ほか2（大字）ほか4字ほか36筆	
開発行為の目的		太陽光発電施設の設置	
開発行為に係る事業又は施設の名称		(仮称)神戸道場太陽光発電所新築工事	
申請者	住所	熊本県宇城市松橋町古保山2715番7	
	氏名	熊本鉄構株式会社 代表取締役 荒瀬 雅之	
面積	区分	面積	
	開発行為に係る森林面積	18.0661 ha	
	開発行為をしようとする森林面積(A)	35.3733 ha	
	開発行為をしようとする事業区域面積	35.3733 ha	
	残置し又は造成する森林(B)	20.0875 ha	
開発行為に係る森林用途別面積の内訳	開発後の用途	面積 (ha)	割合 (%)
	太陽光発電施設用地	10.0340	55.54
	管理用道路	1.6537	9.15
	洪水調整池等	1.3128	7.27
	造成森林	2.7803	15.39
	造成緑地	2.2853	12.65
	合計	18.0661	100.00
工事計画	着手	許可後速やかに着手	
	完了	令和4年3月31日	
開発行為をしようとする森林の現況	現況	神戸市役所から北北東へ約19km、神戸ジャンクションと神戸電鉄道場南口駅から東へ約2km、JR福知山線道場駅から南西へ約1kmの神戸市と三田市と西宮市の市境に位置している。開発行為をしようとする森林は、小起伏の山林で、南側は神戸市道道場村37号、神戸市セミナーハウス、西側は神戸市道道場里142号のほか、ため池や農地に接している。標高最高点は240m、最低点は180m、標高差は60mである。地層は神戸層群三田類層で、地質は泥岩等からなる土質である。	
	林況	アカマツ、コバノミツバツツジ群が中心で、この他にコナラ等が分布している。	
	その他	「神戸市環境影響評価等に関する条例」に基づく環境影響評価を踏まえ、希少な動植物の保護等の環境保全措置が講じられている。 事業区域内に周知の埋蔵文化財包蔵地が存在するため、工事着手前に神戸市教育委員会の立会調査を行う。	
法第10条の2第2項の各号に該当の有無	1. 災害の防止	法面勾配・雨水排水等の災害防止施設は、全て許可基準を満足している。法面は種子吹付又は植栽による法面保護を施し、表土流出防止措置を講じている。また、工事中の土砂流出防止対策として、洪水調整池や仮設沈砂池により十分な堆砂容量が確保されている。	
	1-2. 水害の防止	総合治水条例に基づく重要調整池設置に関する協議を行い、技術基準を満たす調整池を6基設置することで、雨水の流出抑制対策を講じている。	
	2. 水の確保	洪水調整池で放流量を調整のうえ、下流のため池や農業用水路に放流する計画で、従来どおりの水の確保がなされている。	
	3. 環境の保全	事業区域外周の既存森林は残置し、造成森林は樹高1m以上のアカマツを2,000本/ha以上植栽し、造成緑地は種子吹付を施す計画としている。また「神戸市環境影響評価等に関する条例」に基づく環境影響評価を踏まえ、希少な動植物の保護(移植)等の措置が講じられている。	
現在までの経過及び他法令との関係、その他	H29. 2. 7 文化財保護に基づく届出 R02. 9. 15 総合治水条例に基づく届出 R02. 9. 17 土壌汚染対策法に基づく届出 H30. 5. 31 神戸市環境影響評価等に関する条例に基づく第2類事業判定結果通知 R02. 9. 25 神戸市太陽光条例(略称)に基づく許可申請書提出 H29. 3. 29 関西電力(株)と系統連携契約 H30. 9. 4 再生可能エネルギー法(略称)に係る太陽光発電設備みなし認定移行		



凡例

名称	記号	備考
河川		
国道		
県道		
市道		
自動車専用道路		
鉄道		
市境		
開発区域		

事業主名	パシフィコ・エナジー三田合同会社		
工事名称	パシフィコ・エナジー三田メガソーラー発電所		
図面名称	位置図		
図面番号	1	縮尺	A1:1/2000 A2:1/3000
作成年月	令和2年7月6日	尺	
照査		担当	



凡例

名称	記号	面積 (㎡)	比率	備考
パネルエリア	[Yellow box]	772,711.20	34.52	
管理通路	[Red line]	48,216.78	2.15	
造成森林	[Green box]	51,437.29	2.30	
造成緑地	[Light Green box]	2,175.88	0.10	
排水施設用地	[Blue box]	134.29	0.01	
既存水路	[Blue line]	1,599.38	0.07	
既存調整池	[Blue box]	23,762.77	1.06	
既存ため池	[Blue box]	19,075.79	0.85	
沈砂池	[Blue box]	1,833.34	0.08	
残置森林	[Grey box]	1,317,598.65	58.86	
事業区域	[Blue dashed line]	2,238,545.37	100.00	
しようとする森林区域	[Green dashed line]	1,696,760.32	—	
係る森林区域	[Red dashed line]	463,513.27	—	

事業主名	パシフィック・エナジー三田合同会社		
工事名称	パシフィック・エナジー三田メガソーラー発電所		
図面名称	土地利用計画図		
図面番号	4	縮尺	縮尺: 3,000 縮尺: 8,000
作成年月	令和 2年 8月21日		
備考	提出		